

西日本にも雪子とのミースがありました、如何だったでしょうか。
京都都市の田村晃先生から弁護士正木ひろし氏の語録をいただきました。その中に

「馬鹿正直」という言葉があるが、社会では、「馬鹿不正直」の方が遙かに多い。

二、政党も官僚も皆同じ日本人である。ただ権力を得ると、皆一様に変質する。

三、診断を間違えた医者は、患者から損害賠償の請求を受けるが、観測を誤った政治家は、平氣で説教を続けている。
四は、現代の立憲民主党にそつくり当てはまる感言です。

四、相手が悪い奴であつたということは、自分が善い奴であつた証拠にはなうない。

五、詐欺師は皆「僕を信せよ」という。

現代の政治・行政に読ませたい
言葉ばかりです。

韓国人による慰安婦像が
アメリカ、ドイツ、デンマークなど
地域を次々と広げて設置され
続けています。

これに対する外務省や大使館の役人は何をして、いるのかでしょうか。

只、指を咥えて眺めているだけなら
彼等は必要ありません。

外務省も大使館の役人も
日本国民からのお願い事には
能面のよう、冷たい表情を
武器として取りつく島もない
態度で拒否します。

一方中・韓・ロに対しては卑屈な
態度でヘリ下つて対応します。

こういう徒を「馬鹿不正直」と

正木氏は指摘されたと思します。
武漢ウイルスに専門家は大勢力
登場しますが事態は悪化する
一方で、専門家の資質を疑ります。

鍵山秀三郎 様